



清水エスパルスは残念な結果に終わってしまいました。
来年は県内の3つのチームがJ2で戦います。来年の終盤戦でなんだか問題になりそうと思うのは筆者だけでしょうか？
一方、W杯で大きな朗報がありました。エスパルス権田選手の評価も上がりましたね。予選突破は・・・。
理科クラブもIAIスタジアム日本平にて【成果】を出しました。

1. トピックス

去る11月19日 IAIスタジアム日本平において日立清水理科クラブ10周年記念行事『親子水ロケット飛ばしっこ大会』を開催致しました。

まずは静岡新聞11月22日付の記事を紹介致します。

(電子版記事をもとにレイアウトを変更させて戴きました)

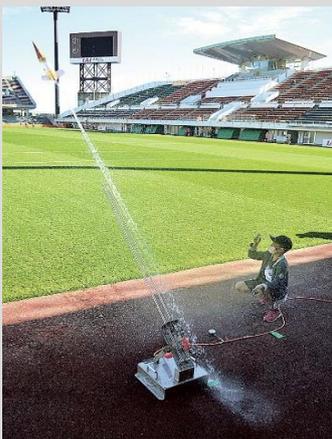
飛んでけ！水ロケット

ペットボトルで製作、親子で対決 静岡・清水区

蒲原支局 マコーリー碧水ウイリアム

日立製作所グループのOBらでつくる日立清水理科クラブはこのほど、地域の子どもらにももの作りの面白さを感じてもらおうと「親子水ロケット飛ばしっこ大会」(清水ロータリークラブ共催)を静岡市清水区のIAIスタジアム日本平で開いた。

子どもと保護者など22組が参加しペットボトルで作ったロケットの飛距離を競った。参加者は大会の前にクラブ会員の指導を受けながら、ペットボトルの先端に円すい状に丸めた紙をかぶせ、後部には四枚羽をつけてロケットが直進するように工作に取り組んだ。



親子や兄弟で同時にロケットを発射し、飛距離100メートル以上を連発した。

大会では静岡大教育学部附属静岡小3年の小川真祐子さん(9)が116メートル以上飛ばして単独部門で優勝し、保護者のロケット飛距離との合計値で争う複合部門でも1位に輝いた。小川さんは「羽がズレないように気をつけて取り付けた。1位になれてうれしい」と喜んだ。

勢いよく飛んでいく子どもらが制作した水ロケット
＝静岡市清水区のIAIスタジアム日本平

－大会報告書は次ページです－